



堀船中だより

心身ともに健康にして、国際的視野に立って社会に貢献し、自立した人を育成する。

教育目標

自ら学び 自ら考え 自ら行動できる生徒

《2年生 校外学習（都内めぐり）に行ってきました》

2月6日（木）、2年生のみなさんは、「TOKYO HISTORY～学べ 日本の伝統～」をテーマに、校外学習に行ってきました。

2年生はこれまで、東京の名所について丹念に事前学習や準備を進めてきました。その甲斐あって、魅力いっぱいの東京の街を余すところなく満喫できました。



【主な見学場所】浅草寺・仲見世通り・雷門・浅草神社・国立科学博物館・科学技術館・スカイツリー・アメ横・湯島天神・亀戸天神・おーいお茶ミュージアム・パナソニックミュージアム・アメ横・築地場外市場・国立近代美術館・国立西洋美術館・東京駅・築地本願寺・皇居・東京タワー等

《1年生 校外学習「TOKYO GLOBAL GATEWAY」に行ってきました》



2月3日（月）、1年生は校外学習で「TOKYO GLOBAL GATEWAY」（TGG）に行ってきました。

TGGは、お台場にある体験型学習施設で、グローバルな社会で不可欠である英語を学ぶためにはうってつけの場所です。教室を離れて、コミュニケーションツールとしての英語を体験することで、生徒のみなさんも世界中の多様な人々が繋がる感覚を得られたことと思います。

1年生のみなさんは、行き帰りのマナーもとっても良く、感心しました。全てのアトラクションに一生懸命取り組んでいる姿が素晴らしかったです。

《令和6年度 北区特別支援学級 卒業生を送る会が行われました》

2月18日（火）午前9時より、特別支援学級卒業生を送る会が、北とびあさくらホールで開催されました。本校3組の卒業生のみなさんも、もうすぐ卒業ですね。ご卒業おめでとうございます。小学校・中学校課程の修了の喜びを分かち合い、新たな進路への励みになったことと思います。素晴らしい卒業生を送る会でした。堀中生の挨拶・演奏・演技の素晴らしさに観衆は息を飲んで見入り、終演後には感動の拍手でいっぱいでした。3組のみなさん、本当に素晴らしかったです。ありがとうございました。



《Welcome to Horifuna Junior High School》

アメリカ合衆国カリフォルニア州にあるセブンヒルズスクールの生徒のみなさん4名とマクナマラ理事長が、堀船中に来てくれました。

1校時には折り紙を通して2年生との学習・交流を行い、2校時の書写の授業ではセブンヒルズスクールの生徒の名前を漢字（万葉仮名風）にあてて表現する活動を行いました。堀中生が班ごとに心を込めて考案し、筆で短冊に書くと、その作品をお土産にしてプレゼントしました。3、4校時には、校長の案内で、飛鳥山博物館、渋沢史料館を見学。新紙幣にもなった渋沢栄一による日米親善のための人形の交流について学び、日米の親善交流の歴史の深さを知りました。5校時は理科の授業



で、葉っぱから薬品を使って葉脈のみを取り出して、それをきれいな和紙に貼り、パウチをして、しおりを作り、その作品もお土産としてお渡ししました。6校時は薬物乱用防止教室の後、2年生から、1時間目に作成した折鶴と集合写真、そして班員からのメッセージが綺麗にデザインされたメッセージボードをプレゼントするサブライズがありました。

堀船中全校生徒の心温まるおもてなしに、セブンヒルズスクールのみなさんが終始笑顔で喜んでくれたことが印象的でした。海外派遣代表生徒のみなさん、生徒会本部役員・2年生学級代表委員のみなさん、2年生のみなさん、総司会をしてくれた3年生の佐藤（有）さん、本当にありがとうございました。堀船中は小規模な学校であり、校舎も仮の状態、決して万全な環境とは言えませんが、教職員と生徒のみなさんが一体となって、温かくお客様をお迎えできたことにとっても感激しました。改めて感謝申し上げます。



《祝 第73回 東京都公立学校美術展 出品されたみなさん、おめでとうございます》

第73回東京都公立学校美術展覧会が、令和7年2月14日（水）から2月18日（日）まで、上野の東京都美術館で開催されました。優れた作品として選ばれ、会場に展示されたみなさん、本当におめでとうございます。

- 【技術】コーナーラック 1年生 小橋さん
- 【家庭】幼児用エプロン 3年生 樋口さん 3年生 小林（紗）さん
- 【書写】[楷書] 2年生 前川さん [行書] 3年生 小林（紗）さん
- 【美術】[模写] 3年生 小川（璃）さん 3年生 坂口さん



《祝 3年生小林（紗）さん 全国中学生人権作文コンクールで東京都作文委員会賞 おめでとうございます》

3年生小林（紗）さんが全国中学生人権作文コンクールにおいて、東京都作文委員会賞を受賞しました。本当におめでとうございます。また東京法務局からは、学校あてに感謝状もいただきました。

《祝 3年生村田さん 女子800m 第6位入賞 おめでとうございます》

3年生村田さんは、令和6年度北区中学校特別支援学級合同マラソン大会女子800mにおいて、見事、第6位に入賞しました。3年間の早朝トレーニングを毎日休まずにコツコツと頑張ってきた努力の賜物ですね！本当に素晴らしいことです。おめでとうございます。



《祝 北区中学校バレーボール冬季大会 5位入賞 おめでとうございます》

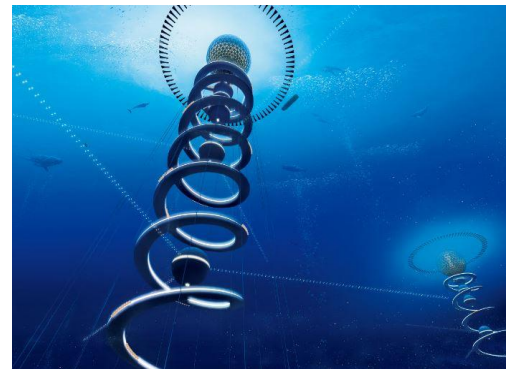
2月1日（土）・9日（日）北区中学校バレーボール冬季大会が開催され5位入賞を果たしました。本当によく頑張りました。来年度夏の大会が楽しみです。これからも頑張ってください。

アントレプレナーの生き方 (9) ～清水建設 その2 持続可能な未来づくりへの挑戦～

子どもたちに誇れる 2030 へ、そしてその先へ。シミズグループ(清水建設)では、SHIMZ VISION 2030 として長期ビジョンを掲げながら、建設事業の枠組みを超えて、世界に新しい価値をもたらすための取組を進めています。今回は、そのいくつかを紹介していきます。

◎深海未来都市構想 OCEAN SPIRAL

深海の本格的な利用により、かつての陸上型の効率至上主義開発とは一線を画し、地球における「人類社会の持続性」の飛躍的向上を目指す取組。宇宙船のように海中に浮かぶ直径 500m の球体・BLUE GARDEN をベースキャンプとして、人や物資の輸送、発電、海水の淡水化等を担う INFRA SPIRAL、海底資源の開発や CO₂の貯蔵、再利用を行う EARTH FACTORY まで、大気・海面・深海・海底を垂直に統合。深海には、「食糧」「エネルギー」「水」「CO₂」「資源」といった現代社会が抱える 5 つの課題を解決するポテンシャルがあるため、深海力による地球再生を目指します。



深海未来都市構想
OCEAN SPECIAL
【提供】清水建設株式会社

◎環境アイランド GREEN FLOAT



環境アイランド
GREEN FLOAT
【提供】清水建設株式会社

太平洋上の赤道直下に浮かぶ「環境アイランド」は、まるで水上に広がる睡蓮のように成長する都市です。最も太陽の恵みが多く、最も台風の影響が少ないという、赤道直下の持つ地域ポテンシャルに注目しました。CO₂ゼロを超えたカーボンマイナスと再生可能エネルギー100%を実現し、食糧の自給自足を可能にする「植物質な都市」の発想。地震や津波、さらには台風やハリケーンの影響も無く、海面上昇で沈みゆく国を救う「海上の都市」の発想。この2つのイノベーションを掛け合わせることで、新たな環境都市モデルの構築に挑みます。

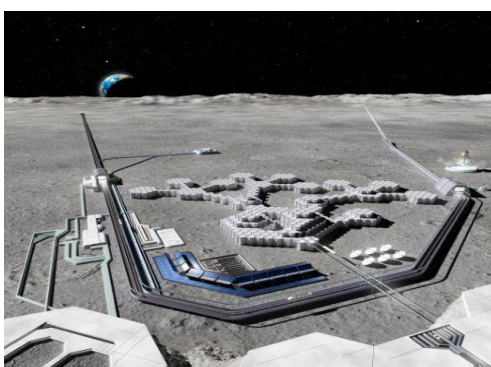
◎月太陽発電 LUNA RING

月赤道上にリングのように太陽電池を敷き詰めて発電し、常に地球を向く側(地球指向面)から地球に向けてマイクロ波レーザー光に変換してエネルギーを伝送します。月面での大規模太陽光発電は、天候の影響も受けることなく 24 時間連続発電が可能のため、地球上のあらゆる地域でエネルギーとして利用できて、全消費エネルギーを代替することができます。クリーンエネルギー社会の実現を目指します。



月太陽発電 LUNA RING
【提供】清水建設株式会社

◎月面基地



月面拠点は、将来の宇宙開発計画における重要なインフラストラクチャーの 1 つと考えられています。その建設には地上で培われた建設技術の多くが応用されると考えられます。シミズは、永年にわたって蓄積した建設に関する総合技術力を月という新たなフロンティアで活かすべく、構造、材料、施工技術、施設配置計画、居住環境など多様な観点からの研究を積極的に進めています。

月面基地
【提供】清水建設株式会社

◎宇宙ホテル

これまでは宇宙飛行士しか行けなかった宇宙ですが、近年では民間人でも体験できるようにするための活動も進められ、いよいよ宇宙旅行が産業として始まろうとしています。宇宙ホテルは、エネルギー・サプライ、客室モジュール、パブリック・エリア、プラットフォームの4つの部分で構成されている全長240mの大型宇宙構造物です。低軌道に浮かぶ宇宙ホテルでは、訓練を受けていない一般の人々が宇宙旅行を楽しむことができます。

宇宙旅行の最大の目的は「地球を観ること」です。旅行者は透明なブルーに輝く地球、薄い大気のベール、美しい雲、地球の夜明けを見ることができます。また、天体観測や無重力空間でのスポーツや食事、地球との交信などを過ごします。



宇宙ホテル
【提供】清水建設株式会社

◎温故創新の森 NOVARE(ノヴァーレ)

東京都江東区内に開設されたイノベーションと人財育成の拠点「温故創新の森 NOVARE(ノヴァーレ)」では、歴史資料展示施設「NOVARE Archives(清水建設歴史資料館)」が2024年に完成し、移築工事を終えた「旧渋沢邸」と合わせて、2024年4月から関係者に公開されました。

館内では、初代清水喜助が1804(文化元)年に神田鍛冶町で創業した時代から受け継いできたさまざまな歴史的資料や清水建設が手掛けた建築作品の模型等が展示されています。「旧渋沢邸」は、明治期に当社の相談役を務めた渋沢栄一と子、孫、曾孫が四代にわたり暮らした住宅です。二代清水喜助が設計施工を手掛け、1878(明治11)年に完成した木造建築を母屋とし、その後、洋館等の増築を経て現在の姿に至っています。当初の建設地は深川福住町(現在の江東区永代)でしたが、2度の移築を経て1991年から青森県上北郡六戸町で保存されていた建物を清水建設が譲り受け、江東区潮見に再移築しました。2024年1月には「旧渋沢家住宅」として、江東区指定有形文化財に指定されています。



旧渋沢邸
【提供】清水建設株式会社

「道理にかなった企業活動によって社会に貢献し、結果として適正な利潤をいただき社業を発展させる」。清水建設は、1887(明治20)年に相談役として迎えた渋沢栄一翁の教えである「論語と算盤」を社是として掲げながら、持続可能な社会のため、世界の未来を見据えています。